

留学体験レポート

国際文化学科 2 年前谷英里

この 4 ヶ月間はとても濃い大切な時間となりました。留学に行って本当に良かったと思っています。

生活

ロシア人も多く寮で暮らしていて、ほとんどの留学生が寮で生活していました。私たちの部屋は二人部屋で、四人一組でキッチン、トイレ、シャワーが共同でした。私は、韓国人の女の子と同じ部屋でした。勉強を教えてくれたり、いろんな話をしたりしました。会話は、ロシア語や英語でしました。みんな優しく親切でした。

夏はとても暑く、寮の中でも半袖短パンの人が多かったです。冬は、最高気温がマイナスで極寒でした。私はコートを日本から持って行きました。でも薄くて、もっと暖かいコートを買うように厳しく言われました。かなり厚手のコートを持っていか、ロシアで買うかの方がよいかもかもしれません。帽子やブーツ手袋はロシアで買いました。寮の中は暖房が利いていてかなり暖かかったです。部屋によって温度に差がありました。かなり暑い部屋は半袖でも大丈夫なほどでした。寒い部屋も途中から暖房が追加されて快適になりました。服は薄い服を多めに持って行ったほうが良いかもしれません。

授業

いろいろな国の留学生たちと一緒に勉強しました。私はノートを何冊か日本から持っていきましたが、途中でなくなったので、本屋などで買いました。大学の近くなどでも売っています。ノートやルーズリーフは日本で売っているのとはものとは違っていました。それも驚きでした。授業はロシア語なので最初のころは何を言っているのか全然わかりませんでした。ほかの留学生たちはすぐわかっていることなのに、とかなり落ち込むこともありましたが、しかし授業中わからないことがあっても、先生はゆっくり話してくれたり、身振り手振りで教えてくれたり、英語で言ってくれたりとなんか納得するまで丁寧に教えてくれました。ほかの留学生も助けてくれて温かい雰囲気でも良かったです。自分の国のことを話すということもよくあり、ロシア以外の国のことも知れてとても楽しく授業を受けることができました。宿題は毎日たくさん出ました。疲れているときでももっと丁寧にやればよかったなと思いました。

向こうに行けば全部ロシア語で、当然お店でもロシア語なので何を言っているだろうと困ったこともありましたが、でも次第に分かれないなりに少しずつ、こういうことかなとわかることが増えていくのはとてもうれしいことでした。ロシアでいろんな素晴らしい人たちと出会えて、関わることでできて本当に良かったと思っています。よい影響を受けて、これからもっと努力しようと思いました。